

2026年度

法政大学大学院

理工学研究科募集要項

- I. 一般入試・学内推薦入試要項
- II. 一般推薦入試要項
- III. 社会人特別入試要項

法政大学大学院

理工学研究科

目 次

■理工学研究科の目的と特色	…P. 1
■入学制度について	…P. 2
■理工学研究科 専任教員担当一覧	…P. 3
■入試要項	
I. 一般入試・学内推薦入試要項	…P. 5
II. 一般推薦入試要項	…P. 16
III. 社会人特別入試要項	…P. 23
法政大学大学院コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの入学検定料支払方法	…P. 31
■情報科学研究科・理工学研究科 共通事項	…P. 32
■入試出願書類	…別紙

■理工学研究科の目的と特色

科学技術の進歩とその国際的競争は著しく、我が国が指導的役割を担う分野は拡大し続けている。将来の科学技術の発展に貢献するためには、現在の最先端の科学技術に習熟するばかりではなく、将来のための基礎力を充実させることも重要である。現在、世界中で、柔軟で独創的な能力をもつ技術者・研究者の育成が強く望まれている。

このような社会の要請に応えるために、本学理工学研究科では機械工学、応用化学、電気電子工学、応用情報工学、システム工学、生命機能学の6つの専攻を設置している。これらの専攻において、将来の科学技術の発展を担う高度なエンジニアおよび研究者の養成をめざし、教育と研究を熱心に行なっている。

今日の科学技術の発展は急速な知識の陳腐化をともなうので、社会人への新しい科学技術教育の要請が高まっている。このため、本学理工学研究科では社会人向けの特別入学制度を実施している。この制度は、出願時に1年以上の職務歴を有する社会人を大学院の正規学生として受け入れるものである。現在取り組んでいる研究のさらなる展開、先端的な技術研究や新しい分野へのチャレンジなど、社会人としての多様なニーズにも応えられるように門戸を開いている。

また他大学との優秀な人材の交流のために、一般推薦入学制度も設けている。この制度では筆記試験を免除し、口述試験と学業成績および推薦書を総合的に判断して入学を許可する。

■入学制度について

近年、我が国の科学技術の進歩は目ざましく、既に欧米先進国を凌ぐ勢いである。現代社会では、創造的な技術開発能力に富み、技術革新を積極的に追求する高度な専門技術者を必要としている。本理工学研究科では、このような社会的要請に答えるため、また開かれた大学院を目ざして、下記の5つの入学試験制度を設けている。

(詳細については該当ページもしくは別冊を確認のこと。)

(1) 一般入学制度、学内推薦入学制度

一般入学制度は、学内・他大学からの進学希望者を広く受け入れるため、筆記試験と口述（面接）試験の結果を総合的に評価して入学を許可する制度である。

学内推薦入学制度は、本学の理工学部・生命科学部の学部生で修士課程への進学希望者、および本大学院理工学研究科修士課程学生で博士後期課程への進学希望者で、事前に学内推薦入学試験受験許可を得た者に対して、筆記試験を免除し口述（面接）試験による評価に重点をおき、入学を許可する制度である。

(2) 一般推薦入学制度

本制度は、他大学からの優秀な人材を受け入れるため、筆記試験を免除し口述（面接）試験と学業成績および推薦書を総合的に判断して入学を許可する制度である。

(3) 社会人特別入学制度

本制度は、企業、官公庁、教育機関等の実社会で体得した研究能力、さらに実務的経験の評価に重点をおき、社会人として1年以上の職務歴を有する者を正規大学院生として受け入れる制度である。

(4) Institute of Integrated Science and Technology (IIST)

Institute of Integrated Science and Technology (IIST)（総合理工学インスティテュート）は、大学院理工学研究科と情報科学研究科が協働し、理系専攻分野の先端的研究を遂行するとともに専攻横断的な研究分野を設け持続可能なグローバル社会の実現に向けた問題解決に取り組むことを目的に設立された。

グローバル社会において総合理工学分野のリーダーとして活躍する意欲にあふれる方を対象（外国人、日本人を問わない）に、総合理工学を英語で学ぶ横断型大学院プログラムである。

<https://iist.hosei.ac.jp/>

(5) 研修生入学制度

大学卒業後に本大学院修士課程への進学を目指し、その準備教育として入学を希望する者を対象とした制度である。入学時期は4月からとなり（9月入学はない）、筆記試験と口述（面接）試験の結果を総合的に評価して入学を許可する。受入期間は1年であるが、所属研究科教授会の承認の上、1年に限り延長が認められる（在留資格「留学」の留学生は延長不可）。

2026年度 理工学研究科 専任教員担当一覧（予定）

専攻	身分	氏名	担当	専攻	身分	氏名	担当	専攻	身分	氏名	担当
機械工学	教授	新井 和吉	D	システム理工学	創生科学系			応用化学	教授	明石 孝也	D
	教授 主任	石井 千春	D		教授	金沢 誠	D		教授	緒方 啓典	D
	教授	川上 忠重	D		教授	小林 一行	D		教授 主任	河内 敦	D
	教授	チャピ ゲンツィ	D		教授	小宮山 裕	D		教授	杉山 賢次	D
	教授	塚本 英明	D		教授	佐藤 修一	D		教授	高井 和之	D
	教授	辻田 星歩	D		教授 副主任	鈴木 郁	D		教授	森 隆昌	D
	教授	平野 利幸	D		教授	松尾 由賀利	D		教授	山下 明泰	D
	教授	御法川 学	D		教授	呉 暁林	M※		教授	渡邊 雄二郎	D
	教授	吉田 一朗	D		准教授	柴田 千尋	D		教授	小鍋 哲	M科
	教授	相原 建人	M		准教授	鮭川 矩義	D		准教授	藤井 孝太郎	M
	教授	加藤 友規	M		准教授	田中 幹人	D	生命機能学	生命機能学領域		
	教授	小泉 隆行	M		准教授	山本 晃輔	M※		教授	金子 智行	D
	専任講師	東出 真澄	M		准教授	柳川 浩三	M科		教授 主任	川岸 郁朗	D
電気電子工学	教授 主任	伊藤 一之	D	専任講師	堤 瑛美子	M	教授		佐藤 勉	D	
	教授	岡本 吉史	D	経営システム系			教授		曾和 義幸	D	
	教授	斉藤 利通	D	教授	磯島 伸	D	教授		常重 アントニオ	D	
	教授	柴山 純	D	教授	木村 光宏	D	教授		廣野 雅文	D	
	教授	鳥飼 弘幸	D	教授 主任	五島 洋行	D	教授		水澤 直樹	D	
	教授	中村 壮亮	D	教授	高澤 兼二郎	D	教授		山本 兼由	D	
	教授	中村 俊博	D	教授	寺杣 友秀	D	准教授		西川 正俊	D	
	教授	藤澤 剛	D	教授	林 俊介	D	植物医科学領域				
	教授	安田 彰	D	教授	劉 慶豊	D	教授		大井田 寛	D	
	教授 (任期付)	岩城 敏	M科	准教授	田村 信幸	D	教授		大島 研郎	D	
	教授	川口 悠子	M科	准教授	千葉 英史	M	教授	佐野 俊夫	D		
	准教授	笠原 崇史	D	准教授	安田 和弘	M	教授	津田 新哉	D		
	専任講師	佐々木 秀徳	M	准教授	劉 子昂	M	教授	濱本 宏	D		
応用情報工学	教授 主任	彌富 仁	D	専任講師	作村 建紀	M科	准教授 副主任	池田 健太郎	D		
	教授	尾川 浩一	D						准教授	廣岡 裕吏	D
	教授	金井 敦	D						専任講師	鍵和田 聡	M科
	教授	品川 満	D								
	教授	藤井 章博	D								
	教授	山岸 昌夫	D								
	教授	李 磊	D								
	教授	和田 幸一	D								
	准教授	周 金佳	D								
	准教授 (任期付)	余 恪平	D								
	准教授	和佐 州洋	D								
	准教授	平原 誠	M								

D： 修士課程・博士後期課程の研究指導担当

M： 修士課程の研究指導担当

M※： 修士課程（修士（学術））の研究指導担当

M科： 修士課程の授業科目担当

D : 修士課程・博士後期課程の研究指導担当

M : 修士課程の研究指導担当

M※ : 修士課程（修士（学術））の研究指導担当

M科 : 修士課程の授業科目担当

入 試 要 項

I. 一般入試・学内推薦入試要項

1. 募集専攻および募集人員

	修士課程	博士後期課程
専攻および 入学定員	機 械 工 学 専 攻 50名	機 械 工 学 専 攻 2名
	応 用 化 学 専 攻 30名	応 用 化 学 専 攻 3名
	電 気 電 子 工 学 専 攻 50名	電 気 電 子 工 学 専 攻 5名
	応 用 情 報 工 学 専 攻 50名	応 用 情 報 工 学 専 攻 4名
	シ ス テ ム 理 工 学 専 攻 75名	シ ス テ ム 理 工 学 専 攻 4名
	生 命 機 能 学 専 攻 40名	生 命 機 能 学 専 攻 4名

※上記は他の選抜方式を含めた理工学研究科全体の募集人員である。

2. 入学試験日程

出願資格審査が必要な場合があるため、「4. 出願資格」「5. 出願資格審査」を事前に確認すること。

	第1回	第2回
課程	修 士 課 程 ・ 博 士 後 期 課 程	
修士課程と研修生の併願制度	研修生の併願制度なし	研修生の併願制度あり
出願期間	2025年5月26日(月)～6月4日(水)	2026年1月7日(水)～1月20日(火)
試験日	○筆記試験 2025年7月6日(日) 専門科目 9:30～11:30	○筆記試験 2026年2月18日(水) 専門科目 9:30～11:30
	○口述試験 2025年7月6日(日) (学内推薦受験者) 9:30～ (一般入試受験者) 14:30～	○口述試験 2026年2月18日(水) (学内推薦受験者(博士)) 9:30～ (一般入試受験者) 14:30～
試験会場	法政大学小金井キャンパス (JR東小金井駅下車 徒歩約15分) 東京都小金井市梶野町3-7-2	
合格発表	2025年7月15日(火) 10:00 TAO (WEB 出願システム) にて発表	2026年2月25日(水) 10:00 TAO (WEB 出願システム) にて発表
入学金・春学期分学費等 納入及び入学手続期間	2025年11月25日(火) ～12月8日(月)	2026年2月25日(水) ～3月4日(水)

- (注) 1. 出願にあたって事前に指導希望教員の許可を得る必要がある。 6. 出願の流れを確認のこと。
2. 「学内推薦入試」志願者は事前に「学内推薦入学試験受験希望者登録」が必要となる。詳細は Web 掲示版を確認すること。
3. 「学内推薦入試」の第2回は博士後期課程志望者のみ対象となる。
4. 受験者は筆記試験と口述試験の両方を受験すること(但し、学内推薦受験許可者は口述試験のみ)。口述試験は日本語で行う。
5. 筆記試験において英語は実施せず、外部英語試験スコアカードの提出となる。 7. 提出書類を確認のこと。
6. 専攻によっては専門科目で電卓を使用可とすることがあるので、持参すること。
7. システム理工学専攻創生科学系の口述試験では、現在の研究、または、進学後に予定している研究を面接官に伝えるために、プレゼンテーション・ツールを使用してもよい。
8. 応用化学専攻の博士後期課程の口述試験では、現在までの研究、または、進学後に予定している研究を面接官に伝えるために、プレゼンテーション・ツールを使用すること。
9. 修士課程第2回一般入試志願者で、不合格の場合に研修生入試への出願を希望する者は、TAO (WEB 出願システム) の入学志願票の所定欄に併願についての選択をすること。

3. 筆記試験の試験科目

		修士課程	博士後期課程
専攻	系 領域	専門科目 (試験時間 9:30～11:30)	専門科目 (試験時間 9:30～11:30)
機械工学		下記の5分野の中から3分野を選択して解答すること。 材料力学、熱力学・熱工学、水力学・流体工学、 機械力学・制御工学、材料物性 (各分野数学を含む)	機械工学の専門分野に関する与えられた課題に対する小論文を解答すること。
応用化学		下記の5科目の中から3科目を選択し、解答すること。 物理化学、有機化学、無機化学、化学工学、環境化学	応用化学の専門分野に関する与えられた課題に対する小論文を解答すること。
電気電子工学		下記の11科目の中から3科目を選択し、解答すること。 電磁気学、電気回路、電磁エネルギー工学、電子物性工学、 集積回路工学、光伝送デバイス工学、制御工学、 分布定数回路、プログラミング言語C、応用数学、 半導体工学	専門分野に関する与えられた課題の小論文を解答すること。
応用情報工学		下記の11科目の中から、3科目を選択し解答すること。 計算機アーキテクチャ、アルゴリズム、形式言語とオートマトン、 ネットワークとセキュリティ、基礎電気回路、信号処理、 情報理論、分散システム、センシング、ニューラルネットワーク、 プログラミング	専門分野に関する与えられた課題の小論文を解答すること。
システム理工学	創生科学系	創生科学系の教員を指導教員として受験する者は、 ①必須科目：創生科学基礎（数学） ②下記の10科目の中から、2科目を選択し解答すること。 制御工学、論理システム工学、知能科学基礎、電気回路、 電磁波科学、量子科学、力学、人間情報工学、離散科学基礎、 行動科学	創生科学系の教員を指導教員として受験する者は、専門に関する与えられた課題の小論文を解答すること。
	経営システム系	経営システム系の教員を指導教員として受験する者は、 ①必須科目：経営システム基礎（数学） ②下記の3科目の中から、1科目を選択し解答すること。 データサイエンス（確率・統計）、計画数理、プログラミング	経営システム系の教員を指導教員として受験する者は、専門に関する与えられた課題の小論文を解答すること。
生命機能学	生命機能学領域	必須科目：ゲノム科学、蛋白質科学、細胞生物学	専門に関する与えられた課題の小論文を解答すること。
	植物医科学領域	①必須科目：植物医科学 ②下記の4科目の中から2科目を選択し、解答すること。 植物病理学、害虫学、植物工学、植物病原学	専門に関する与えられた課題の小論文を解答すること。

4. 出願資格

修士課程

次の1)～9)のいずれかに該当する者

1)	大学を卒業した者、又は2026年3月末までに大学卒業見込みの者（※1）
2)	独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者、又は2026年3月末までに同機構より学士の学位を授与される見込みの者（※2）
3)	外国において、学校教育における16年の課程を修了した者、又は2026年3月末までに修了見込みの者（※3）
4)	外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、又は2026年3月末までに修了見込みの者（※4）
5)	我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であつて、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、又は2026年3月末までに修了見込みの者（※5）
6)	外国の大学その他の外国の学校において、修業年限が3年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者、又は2026年3月末までに学士の学位に相当する学位を授与される見込みの者（※6）
7)	専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者（2026年3月末までに修了見込みの者も含む）（※7）
8)	文部科学大臣の指定した者（※8）
9)	本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者（※9）
10)	<p>学内推薦に出願できる学部学科と出願先の専攻は以下の通りです。（※10）</p> <p>■理工学部</p> <p>機械工学科・・・機械工学専攻 電気電子工学科・・・電気電子工学専攻</p> <p>応用情報工学科・・・応用情報工学専攻</p> <p>経営システム工学科・・・システム理工学専攻経営システム系</p> <p>創生科学科・・・システム理工学専攻創生科学系</p> <p>■生命科学部</p> <p>生命機能学科・・・生命機能学専攻生命機能学領域 環境応用化学科・・・応用化学専攻</p> <p>応用植物科学科・・・生命機能学専攻植物医科学領域</p>

<補足事項>

- ※1 「大学」とは日本国内の大学を指します。
- ※2 この資格により受験希望の場合は、出願締切日1か月前までに小金井事務部大学院課へ問い合わせてください。
- ※3 学士学位を取得（2026年3月末までに取得見込みを含む）していない場合は該当しません。
- ※4 学士学位を取得（2026年3月末までに取得見込みを含む）していない場合は該当しません。
- ※5 文部科学大臣指定外国大学日本校を指します。対象となる学校は、文部科学省ホームページを参照してください。
http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111316/001.htm
- ※6 この資格により受験希望の場合は、出願締切日1か月前までに小金井事務部大学院課へ問い合わせてください。
- ・学士の学位に相当する学位を授与されていない場合は該当しません。たとえば中国の3年制大学（専科大学・職業学院等）のみ卒業し学士学位を取得していない場合は該当しません。
 - ・「その他の外国の学校」とはその教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限ります。
 - ・「修業年限が3年以上である課程を修了する」方法には、当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であつて前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含みます。
- ※7 対象となる専修学校の専門課程については、文部科学省ホームページを参照してください。
http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/07111316/002.htm
- ※8 この資格により受験希望の場合は、出願締切日1か月前までに小金井事務部大学院課へ問い合わせてください。
- ※9 詳細は5. 出願資格審査 を参照してください。なお、22歳に達した者とは入学時（2026年4月）の年齢を指します。
- ※10 5 ページ（注） 2. を参照してください。

博士後期課程

次の1)～6)のいずれかに該当する者

1)	修士の学位又は専門職学位を有する者、又は2026年3月末までに学位を授与される見込みの者
2)	外国における大学院において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を得た者、又は2026年3月末までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を得る見込みの者
3)	外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を得た者、又は2026年3月末までに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を得る見込みの者（※1）
4)	文部科学大臣の指定した者（※2）
5)	本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者（※3）
6)	国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者（※4）

<補足事項>

※1 この資格で受験希望の場合、出願締切日1か月前までに小金井事務部大学院課にて受験資格を確認してください。

※2 この資格で受験希望の場合、出願締切日1か月前までに小金井事務部大学院課にて受験資格を確認してください。

※3 5. 出願資格審査 を参照してください。なお、24歳に達した者とは入学時（2026年4月）の年齢を指します。

※4 この資格で受験希望の場合、出願締切日1か月前までに小金井事務部大学院課にて受験資格を確認してください。

5. 出願資格審査

入学資格審査（出願資格の修士課程の9、博士後期課程の5）により受験しようとする者は、出願前に以下の書類を提出期日に提出し資格の認定を受ける必要がある。この資格で受験を考えている者は、希望する研究指導教員の承諾を得たうえで、事前に小金井事務部大学院課（042-387-6014）へ問い合わせ、提出書類を入手すること。

■提出書類

- ①出願資格認定審査調書（本学大学院指定用紙）
- ②学術活動・実務経験報告書（本学大学院指定用紙）
- ③研究業績（本学大学院指定用紙）〈博士後期課程のみ〉（論文等の抜刷（各1部）添付のこと）
- ④成績証明書および卒業証明書
- ⑤返信用封筒（定形封筒、宛名明記、110円切手貼付）

- 提出期日 第1回 2025年5月7日（水）～5月12日（月）
第2回 2025年11月25日（火）～11月28日（金）

- 提出方法 封筒の表に「出願資格認定書類在中」と朱書きし、提出書類を下記住所へ「簡易書留」で郵送すること（締切日必着）。
〒184-8584 東京都小金井市梶野町3-7-2 法政大学小金井事務部大学院課

- 審査結果の通知 第1回 2025年5月21日（水）発送予定
第2回 2025年12月17日（水）発送予定

6. 出願の流れ



- ・出願資格や出願に必要な書類や写真等をよく確認してください。
- ・入学後の指導希望教員に受験の了承を得てください。法政大学在学学生以外の方はホームページに記載の入試問い合わせフォームよりご連絡ください(第1回:5月23日(金)15時まで、第2回:12月19日(金)15時まで)。法政大学在学学生は、入試問い合わせフォームの提出は不要です。ご自身で指導希望教員に受験の了承を得てください。
https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeXb8eUeEIRw_5fVbF0_K5H8AUQBXA3yCy9L_NfgDD04VeMQ/viewform
- ・出願に必要な書類を、事前に在籍(出身)大学等に発行を依頼し、書類入手後、PDFまたは画像データに変換し、TAO(WEB出願システム)にアップロードする準備をしてください。

- ・コンビニエンスストアやクレジットカードでの支払いを済ませてください。
- ・支払い後、金額や振込依頼人名がわかるものをPDFまたは画像データに変換し、TAO(WEB出願システム)にアップロードする準備をしてください。

- ・TAO(WEB出願システム)にアクセスし、アカウント作成後、志願者の情報等の必要事項を入力してください。
- ・証明書、入学検定料の収納証明書等のアップロードも出願登録時に行います。

7. 提出書類 (TAO にアップロードする資料)

提出物	修士課程 志願者	博士後期課程 志願者
①収納証明書 (入学検定料) ＊コンビニエンスストアでの支払い 「入学検定料・選考料取扱明細書」をデータにしてください。 ＊クレジットカードでの支払い 「収納証明書」をデータにしてください。	必須	必須
②成績証明書および卒業 (見込) 証明書 (修士課程志願者) 成績証明書および修了 (見込) 証明書 (博士後期課程志願者) ＊「成績・卒業/修了 (見込) 証明書」1通でも可 ＊法政大学在学学生および卒業生は、「成績・卒業/修了 (見込) 証明書」1通を提出すること。 ＊すでに大学 (大学院) を卒業 (修了) している方は、卒業 (修了) までの成績が記載されている証明書を提出すること。在学中の方は、学部3年次 (博士後期課程志願者は修士1年次) までの成績が記載されたものを提出すること。厳封不要。 ＊修士課程出願資格3により出願する者 (外国の大学出身者) は成績証明書のみの提出で可 ＊コピー不可	必須	必須 (法政大学の学部卒業で他大学院修了者は学部卒業時の証明書も提出)
③TOEIC®またはTOEFL®の成績通知書 (学内推薦入試志願者以外は提出) ＊大学入学後に受験したTOEIC®、TOEIC® IP、TOEFL® PBT、TOEFL® iBT、TOEFL iBT Paper Edition のスコアカードにより判定を行う。TOEIC® IPについては、本学が実施したものに限る。TOEFL® iBT Home Edition は受付不可。 ＊全て大学入学後に受験したものを有効とする。 ＊コピー不可	学内推薦入試志願者以外は提出	

提出物	修士課程 志願者	博士後期課程 志願者
④出願資格認定書の写し	出願資格審査により受験を許可された者のみ	
⑤住民票（市区役所・町村役場発行のもの）1通 ＊「在留資格」と「在留期間」が記載され、個人番号（マイナンバー）が記載されていないものを提出。日本に住所登録がない場合（短期滞在ビザでの入国等）はパスポートの写し（写真および旅券番号がわかるページとビザのページ、ビザ免除国に該当する場合は出入国印が押印されているページ）を代わりに提出すること。	日本に居住する 外国籍者のみ	
⑥学士学位取得（見込）証明書（修士課程志願者） 修士学位取得（見込）証明書（博士後期課程志願者） ＊コピー不可	外国の大学卒業（見込）・外国の大学院修了（見込）の方のみ	
⑦修士論文または研究論文（2,000字以内の要旨も添付すること） ＊修士課程修了見込みで、出願時点ではまだ修士論文が完成していない方は、他の研究論文（2,000字以内の要旨も添付）や修士論文の概要（2,000字以内）など、出願時点で提出できるものを提出してください。		必須 （博士後期課程志願者のみ）

■指定様式については大学院ホームページより各自ダウンロードし、入力後、PDF に変換の上、TAO（WEB 出願システム）にアップロードしてください。

■提出書類は、入学後の指導希望教員に受験の了承を得てから提出すること。

■外国の大学・大学院を卒業・修了した方は、証明書について＜情報科学研究科・理工学研究科 共通事項＞のページを必ず読むこと。

■TAO（WEB 出願システム）にアップロードしていただいた書類は入学手続き時にご提出いただきますので、予めご承知おください。出願時のデータと照合し、虚偽が発覚した場合は合格を取り消します。

■入学検定料 35,000円

■入学検定料の納入について

コンビニエンスストアまたはクレジットカードにより納入する。後ページの「コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの検定料払込方法」を参照のこと。

収納証明書を TAO（WEB 出願システム）にアップロードすること。

・第1回入試 入金期間：2025年5月26日（月）～6月4日（水）

※出願期間と同じ期間となります。

・第2回入試 入金期間：2026年1月7日（水）～1月20日（火）

※出願期間と同じ期間となります。

8. TAO（WEB 出願システム）の使用方法について

（1）会員登録（アカウントの取得）・ログイン

以下の URL からアクセスの上、会員登録を済まし、アカウントを取得してください。

<https://admissions-office.net/ja/portal>

出願後に重要な連絡をお送りする可能性もあるため、法政大学在学学生は法政大学専用 Gmail アドレスを、それ以外の方は日常的に使用しているメールアドレスを入力してください。同じメールアドレスを志願者情報の入力してください。法政大学在学学生で既に別のメールアドレスでアカウントを作成している場合は、アカウントの再取得は不要です。志願書類を作成する際には法政大学専用 Gmail アドレスを入力してください。

出願にあたっては、必ず「Japanese」を選択してください。必要な情報を入力した後、登録したメールアドレス宛に登録確認のメールが送信されます。そのメール文中にある「登録を完了する」を押してください。登録手続き完了後、ログインを行ってください。





(2) 出願する入試の選択

TAO のグローバルメニューの「募集検索」から「法政大学」・「理工学研究科」と入力し、募集ページを検索してください。



(3) 出願登録

TAO 上で作成する内容は以下のとおりです。

※出願登録は、入学後の指導希望教員に事前受験の了承を得てから行ってください。

- ①入学志願票・・・入力と写真のアップロード
 - ②面接シート・・・入力と写真のアップロード
- *出願前3か月以内に撮影したカラー写真（上半身・正面・無帽・無背景・枠なし）。

※入学後の研究テーマ（600字まで）、将来の希望（100字まで）の入力欄がありますので、予めお考えください。

- ③提出書類・・・提出書類のアップロード

- ④依頼書類「受験許可」

①～③の入力とアップロードが終了しましたら、このページから指導希望教員に「受験許可」の最終確認を依頼してください。画面右上の「依頼する」を押してください。

画面が遷移した後に、依頼先メールアドレスについて、プルダウンから指導希望教員の名前を選択し、右下に表示されている「依頼する」を押してください

指導希望教員が受験を許可しますと、登録のメールアドレスに、タイトルが「受験許可 提出のご連絡」というメールが届きます。メールが届きましたら、下記（４）の作業を必ず行ってください。

下記の（４）の作業を行わないと出願したことになりませんので、ご注意ください。

（４）オンライン出願の完了

出願一覧より、募集名を押し、画面遷移後、画面左下に表示される①「内容確認」を押し、②「はい、確認しました」にチェックを入れ、③「出願を完了する」を押してください。

最終的に③「出願を完了する」を押さないと出願は完了しませんので、押し忘れにご注意ください。

出願が完了しますと、登録のメールアドレスに、「出願完了のお知らせ」というメールが届きます。万が一、届かない場合は迷惑メールのフォルダをご確認いただき、届いていない場合は大学院課で確認いたしますので、ご連絡ください。

（５）受験票の発行方法

①受験票は、下記の日時になりましたら、発行可能です。

第１回：2025年6月27日（金）午前10時より

第２回：2026年2月4日（水）午前10時より

②受験票が公開された後に、ご自身で受験票を印刷してください。

TAO にログインしていただき、上部の「出願一覧」を押し、「完了済」を押すと、出願済みの募集内容が表示されます。

The Admissions Office
Offering the choice of colleges from the world map

学校検索 募集検索 基本情報 **出願一覧** お気に入り メッセージ

出願一覧

未完了 **完了済**

出願状況	出願ID	募集名	募集締切日時	メッセージ
☆ 出願完了	6526	学研究科 ※20 年度第1回 学研究科	2023/0 /0	

その後、出願した研究科の名称を押すと、下記の画面に進みます。

画面上部の「受験票表示」を押すと、受験票が表示されますので、A4 判に印刷し、試験当日ご持参ください（カラー印刷・白黒印刷どちらでも可です）。

The Admissions Office
Offering the choice of colleges from the world map

学校検索 募集検索 基本情報 **出願一覧** お気に入り メッセージ

出願完了 **私立**

※20 年度第1回 学研究科

受験票表示 ✓ 選考結果を確認する ⬇ 出願データ ✉ メッセージ

受験番号:

(6) 合格発表および合格通知書の発行方法

①合格発表は、下記の日時になりましたら、確認可能です。

第1回：2025年7月15日（火）10：00～

第2回：2026年2月25日（水）10：00～

②合格発表以降、TAO にログインしていただき、出願一覧のページから上部の「選考結果を確認する」を押し、ご確認ください。

The Admissions Office
Offering the choice of colleges from the world map

学校検索 募集検索 基本情報 **出願一覧** お気に入り メッセージ

出願完了 **私立**

※20 年度第1回 学研究科

受験票表示 **✓ 選考結果を確認する** ⬇ 出願データ ✉ メッセージ

受験番号:

- ③合格された方は、以下の方法で、合格通知書を発行することができます。
受験票表示の隣に、**合格通知書**が表示されますので、各自発行してください。

出願完了 私立

20 年度第1回 学研究科

合格通知書

受験票表示

✓ 選考結果を確認する

出願データ

メッセージ

受験番号:

※合格された方には、入学手続き等のご案内を別途お送りいたします。

9. 注意事項

- ・受理した出願書類、検定料は返還しない。
- ・受験者は試験開始 20 分前までに必ず試験場に入室すること。
- ・受験者が遅刻した場合、試験開始 30 分以後の入室は認めない。
- ・受験会場での携帯電話の使用は認めない。
- ・電話での合否問い合わせには応じない。
- ・心身に障がいがあり、受験上および修学上特別な配慮を必要とする場合には、出願期間 2 ヶ月前に小金井事務部大学院課まで問い合わせること。

10. 入学手続き

■合格者への入学手続き書類の案内時期

第 1 回合格者 ― 2025 年 11 月中旬案内予定

第 2 回合格者 ― 2026 年 2 月 25 日（水）頃案内予定

※法政大学在学学生は法政 Gmail 宛てに、それ以外の方は TAO（WEB 出願システム）に入力されたメールアドレス宛てにご案内をお送りいたします。

■用意するもの

①入学時の納入金

②住民票 1 通

③写真（3 ヶ月以内に撮影したもの・縦 3cm×横 3cm） 1 枚

④志願時に TAO（WEB 出願システム）にアップロードした証明書、TOEIC®または TOEFL®の成績通知書の原本

⑤卒業・修了証明書（卒業見込・修了見込で受験した者のみ）1 通

⑥成績証明書（卒業見込・修了見込で受験した者のみ）1 通

⑦学位証明書（外国の大学を卒業・修了見込で受験した者のみ）1 通

※⑤～⑦は 4 月のガイダンス時に提出すること。

法政大学卒業見込及び法政大学大学院修了見込者は上記⑤、⑥は不要。

11. 学費等

＜情報科学研究科・理工学研究科 共通事項＞のページを必ず読むこと。

12. 入学の辞退について

「一般入試」で合格した方が、進路変更により入学辞退をする場合は、下記のとおり手続きすること。

1. 希望した大学院指導予定教員に、入学を辞退する旨を連絡。
2. 「入学辞退届」を大学院課窓口に提出。

■入学手続き前に辞退する場合

→「入学辞退届」はA4サイズ用の紙に書式自由で以下①から④を記入。

- ①理工学研究科長宛
- ②提出年月日
- ③理由
- ④署名・捺印

13. TOEIC® -IP のスコアについて（法政大学出身者）

スコアレポートは原本が必要になります。学部1年次以降に本学が実施した TOEIC® -IP テストのスコアレポートも有効になりますので、各自大切に保管しておいてください。

IP テストスコアレポートを紛失した場合は、有料で再発行してください（採点した年度の翌年度4月1日から2年間に限り再発行可能）。出願直前に慌てないよう、予め再発行しておいてください。

TOEIC® L&R -IP テスト（オンライン）を受験した方は、ご自宅で印刷したものをご提出ください。

14. 研修生制度および修士課程と研修生の併願制度について

■研修生制度とは

本大学院修士課程への進学を目指し、その準備教育として入学を希望する方が対象です。期間は1年間で、在留資格が「留学」の外国人留学生は、入管法により年間を通じ、週10時間以上の履修登録が必要です。

■研修生との併願制度とは

修士課程入試で不合格になった方を対象に、修士課程入試結果を使って、同時に研修生としての合否判定を行う制度です。合格の場合、研修生として1年間、在学することができます。希望する場合は、出願時にTAO（WEB出願システム）の入学志願票の所定欄に併願についての選択をしてください。「希望する」「希望しない」のいずれも選択されていない場合は希望しないものとみなします。

検定料は併願の場合でも35,000円です。なお、出願後の変更は一切認められません。

15. 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患した場合

入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等）に罹患し治療していない場合は、他の受験生や監督者等への感染の恐れがありますので、受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認めた場合は、この限りではありません。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調管理については十分に注意してください。

Ⅱ．一般推薦入試要項

本制度は、法政大学以外からの優秀な人材を受け入れるため、筆記試験を免除し口述（面接）試験と学業成績および推薦書を総合的に判断して入学を許可する制度である。

1. 募集専攻および募集人員

	修士課程	博士後期課程
専攻および 入学定員	機 械 工 学 専 攻 50名	機 械 工 学 専 攻 2名
	応 用 化 学 専 攻 30名	応 用 化 学 専 攻 3名
	電 気 電 子 工 学 専 攻 50名	電 気 電 子 工 学 専 攻 5名
	応 用 情 報 工 学 専 攻 50名	応 用 情 報 工 学 専 攻 4名
	シ ス テ ム 理 工 学 専 攻 75名	シ ス テ ム 理 工 学 専 攻 4名
	生 命 機 能 学 専 攻 40名	生 命 機 能 学 専 攻 4名

※上記は他の選抜方式を含めた理工学研究科全体の募集人員である。一般推薦入試による募集人員は各課程・専攻とも若干名である。

2. 入学試験日程

※ 修士課程の一般推薦入試は第1回のみ。

	第1回	第2回
課程	修士課程・博士後期課程	博士後期課程のみ
出願期間	2025年5月26日（月）～6月4日（水）	2026年1月7日（水）～1月20日（火）
試験日	口述試験 2025年7月6日（日） （修士）9：30～ （博士）修士課程終了後	口述試験 2026年2月18日（水） （博士）9：30～
合格発表	2025年7月15日（火）10：00 TAO（WEB出願システム）にて発表	2026年2月25日（水）10：00 TAO（WEB出願システム）にて発表
入学金・春学期分学費等 納入および入学手続期間	2025年11月25日（火） ～12月8日（月）	2026年2月25日（水） ～3月4日（水）

- （注） 1. 出願にあたって事前に指導希望教員の許可を得る必要がある。 4. 出願の流れを確認のこと。
2. 試験は口述試験である。口述試験は日本語で行う。
3. システム理工学専攻創生科学系の口述試験では、現在の研究、または、進学後に予定している研究を面接官に伝えるために、プレゼンテーション・ツールを使用してもよい。
4. 応用化学専攻の博士後期課程の口述試験では、現在までの研究、または、進学後に予定している研究を面接官に伝えるために、プレゼンテーション・ツールを使用すること。

3. 出願資格

修士課程

下記①～④を満たす者

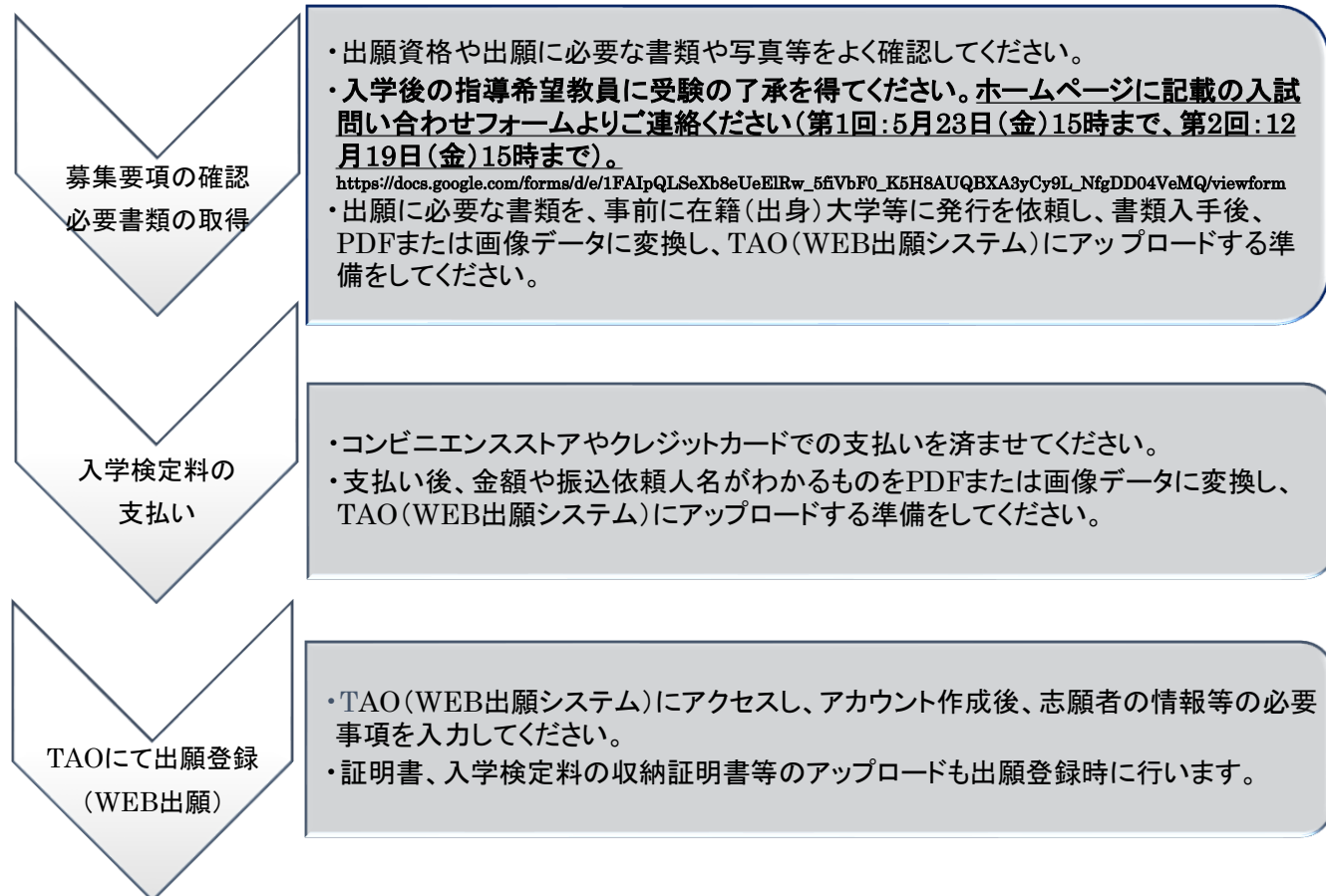
- ①2026年3月大学卒業見込みの者
- ②学部教育で志望の専攻と関連系統の専門教育を受けている者
- ③学業成績が優秀な者
- ④学長又は学部長、及び指導教授が責任を持って推薦ができ、合格した場合には必ず入学を確約できる者

博士後期課程

下記①～④を満たす者

- ①2026年3月修士課程修了見込みの者
- ②修士課程で志望の専攻と関連系統の専門教育を受けている者
- ③学業成績が優秀な者
- ④学長又は研究科長、及び指導教授が責任を持って推薦ができ、合格した場合には必ず入学を確約できる者

4. 出願の流れ



5. 提出書類 (TAO にアップロードする資料)

提出物	修士課程 志願者	博士後期課程 志願者
①収納証明書 (入学検定料) ＊コンビニエンスストアでの支払い 「入学検定料・選考料取扱明細書」をデータにしてください。 ＊クレジットカードでの支払い 「収納証明書」をデータにしてください。	必須	必須
②成績証明書および卒業 (見込) 証明書 (修士課程志願者) 成績証明書および修了 (見込) 証明書 (博士後期課程志願者) ＊「成績・卒業/修了 (見込) 証明書」1 通でも可 ＊すでに大学 (大学院) を卒業 (修了) している方は、卒業 (修了) までの成績が記載されている証明書を提出すること。在学中の方は、学部3年次 (博士後期課程志願者は修士1年次) までの成績が記載されたものを提出すること。厳封不要。 ＊コピー不可	必須	必須
③推薦書 (学長又は学部長および指導教授によるもの) (様式1)	必須	必須
④住民票 (市区役所・町村役場発行のもの) 1 通 ＊「在留資格」と「在留期間」が記載され、個人番号 (マイナンバー) が記載されていないものを提出。日本に住所登録がない場合 (短期滞在ビザでの入国等) はパスポートの写し (写真および旅券番号がわかるページとビザのページ、ビザ免除国に該当する場合は出入国印が押印されているページ) を代わりに提出すること。	日本に居住する 外国籍者のみ	
⑤学士学位取得 (見込) 証明書 (修士課程志願者) 修士学位取得 (見込) 証明書 (博士後期課程志願者) ＊コピー不可	外国の大学卒業 (見込) ・外国の大学院修了 (見込) の方のみ	

■指定様式については大学院ホームページより各自ダウンロードし、入力後、PDFに変換の上、TAO (WEB 出願システム) にアップロードしてください。

- 提出書類は、入学後の指導希望教員に受験の了承を得てから提出すること。
- 外国の大学・大学院を卒業・修了した方は、証明書について＜情報科学研究科・理工学研究科 共通事項＞のページを必ず読むこと。
- TAO（WEB 出願システム）にアップロードしていただいた書類は入学手続き時にご提出いただきますので、予めご承知おきください。出願時のデータと照合し、虚偽が発覚した場合は合格を取り消します。

■入学検定料 35,000円

■入学検定料の納入について

コンビニエンスストアまたはクレジット支払により納入する。後ページの「コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの検定料払込方法」を参照のこと。

収納証明書を TAO（WEB 出願システム）にアップロードすること。

- ・第1回入試 入金期間：2025年5月26日（月）～6月4日（水）
※出願期間と同じ期間となります。

- ・第2回入試 入金期間：2026年1月7日（水）～1月20日（火）
※出願期間と同じ期間となります。

6. TAO（WEB 出願システム）の使用方法について

（1）会員登録（アカウントの取得）・ログイン

以下の URL からアクセスの上、会員登録を済まし、アカウントを取得してください。

<https://admissions-office.net/ja/portal>

出願後に重要な連絡をお送りする可能性もあるため、日常的に使用しているメールアドレスを入力してください。同じメールアドレスを志願者情報の入力してください。

出願にあたっては、必ず「Japanese」を選択してください。必要な情報を入力した後、登録したメールアドレス宛に登録確認のメールが送信されます。そのメール文中にある「登録を完了する」を押してください。登録手続き完了後、ログインを行ってください。



(2) 出願する入試の選択

TAO のグローバルメニューの「募集検索」から「法政大学」・「理工学研究科」と入力し、募集ページを検索してください。

(3) 出願登録

TAO 上で作成する内容は以下のとおりです。

※出願登録は、入学後の指導希望教員に事前に受験の了承を得てから行ってください。

- ①入学志願票・・・入力と写真のアップロード
- ②面接シート・・・入力と写真のアップロード

*出願前 3 か月以内に撮影したカラー写真（上半身・正面・無帽・無背景・枠なし）。

※入学後の研究テーマ（600 字まで）、将来の希望（100 字まで）の入力欄がありますので、予めお考えください。

- ③提出書類・・・提出書類のアップロード
- ④依頼書類「受験許可」

①～③の入力とアップロードが終了しましたら、このページから指導希望教員に「受験許可」の最終確認を依頼してください。画面右上の「依頼する」を押してください。

画面が遷移した後に、依頼先メールアドレスについて、プルダウンから指導希望教員の名前を選択し、右下に表示されている「依頼する」を押してください

指導希望教員が受験を許可しますと、登録のメールアドレスに、タイトルが「受験許可 提出のご連絡」というメールが届きます。メールが届きましたら、次頁（４）の作業を必ず行ってください。

次頁の（４）の作業を行わないと出願したことになりませんので、ご注意ください。

(4) オンライン出願の完了

出願一覧より、募集名を押し、画面遷移後、画面左下に表示される①内容確認を押し、②「はい、確認しました」にチェックを入れ、③出願を完了するを押してください。

最終的に③出願を完了するを押さないと出願は完了しませんので、押し忘れにご注意ください。

出願が完了しますと、登録のメールアドレスに、「出願完了のお知らせ」というメールが届きます。万が一、届かない場合は迷惑メールのフォルダをご確認いただき、届いていない場合は大学院課で確認いたしますので、ご連絡ください。

(5) 受験票の発行方法

①受験票は、下記の日時になりましたら、発行可能です。

第1回：2025年6月27日（金）午前10時より

第2回：2026年2月4日（水）午前10時より

②受験票が公開された後に、ご自身で受験票を印刷してください。

TAO にログインしていただき、上部の「出願一覧」を押し、完了済を押すと、出願済みの募集内容が表示されます。

その後、出願した研究科の名称を押すと、次頁の画面に進みます。

画面上部の受験票表示を押すと、受験票が表示されますので、A4判に印刷し、試験当日ご持参ください（カラー印刷・白黒印刷どちらでも可です）。

The screenshot shows the 'The Admissions Office' website interface. At the top, there are navigation links: '学校検索' (School Search), '募集検索' (Recruitment Search), '基本情報' (Basic Information), '出願一覧' (Application List), 'お気に入り' (Favorites), and 'メッセージ' (Message). Below these, there are filters for '出願完了' (Application Completed) and '私立' (Private). The main heading is '※20 年度第1回 学研研究科' (※20th Year 1st Round Graduate School of Science and Technology). In the center, there is a row of buttons: '受験票表示' (Examination Ticket Display), '✓ 選考結果を確認する' (Check Selection Results), '↓ 出願データ' (Download Application Data), and '✉ メッセージ' (Message). The '受験票表示' button is highlighted with a red box. Below this row is a large text input field labeled '受験番号:' (Examination Number:).

(6) 合格発表および合格通知書の発行方法

①合格発表は、下記の日時になりましたら、確認可能です。

第1回：2025年7月15日（火）10：00～

第2回：2026年2月25日（水）10：00～

②合格発表以降、TAOへログインしていただき、出願一覧のページから上部の選考結果を確認するを押し、ご確認ください。

This screenshot is similar to the previous one, showing the same website interface. However, the '✓ 選考結果を確認する' (Check Selection Results) button is now highlighted with a red box. The '受験票表示' button is no longer highlighted.

③合格された方は、以下の方法で、合格通知書を発行することができます。

受験票表示の隣に、合格通知書が表示されますので、各自発行してください。

This screenshot shows a closer view of the buttons on the website. The '合格通知書' (Acceptance Certificate) button, which has a download icon, is highlighted with a red box. The '受験票表示' button is also visible next to it. The '選考結果を確認する' button is also visible. The '受験番号:' input field is at the bottom.

※合格された方には、入学手続き等のご案内を別途お送りいたします。

7. 注意事項

- ・受理した出願書類、検定料は返還しない。
- ・受験者は試験開始 20 分前までに必ず試験場に入室すること。
- ・受験者が遅刻した場合、試験開始 30 分以後の入室は認めない。
- ・受験会場での携帯電話の使用は認めない。
- ・電話での合否問い合わせには応じない。
- ・心身に障がいがあり、受験上および修学上特別な配慮を必要とする場合には、出願期間 2 ヶ月前に小金井事務部大学院課まで問い合わせること。

8. 入学手続き

■合格者への入学手続き書類の案内時期

第 1 回合格者 ― 2025 年 11 月中旬案内予定

第 2 回合格者 ― 2026 年 2 月 25 日（水）頃案内予定

*法政大学在学学生は法政 Gmail 宛てに、それ以外の方は TAO（WEB 出願システム）に入力されたメールアドレス宛てにご案内をお送りいたします。

■用意するもの

①入学時の納入金

②住民票 1 通

③写真（3 ヶ月以内に撮影したもの・縦 3cm×横 3cm） 1 枚

④志願時に TAO（WEB 出願システム）にアップロードした証明書の原本

⑤卒業・修了証明書（卒業見込・修了見込で受験した者のみ）1 通

⑥成績証明書（卒業見込・修了見込で受験した者のみ）1 通

⑦学位証明書（外国の大学を卒業・修了見込で受験した者のみ）1 通

※⑤～⑦は 4 月のガイダンス時に提出すること。

9. 学費等

<情報科学研究科・理工学研究科 共通事項>のページを必ず読むこと。

10. 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患した場合

入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染の恐れがありますので、受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認めた場合は、この限りではありません。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調管理については十分に注意してください。

Ⅲ. 社会人特別入試要項

社会人特別入学制度について

理工学の分野においては、基礎的なものから応用、実践的なものを含めて研究課題は多様なものとなりつつある。それらはいずれをとっても主要な課題だが、それらが相互に啓発することによって、研究の内容は充実し、さらに高度化されることは間違いないことである。本学理工学研究科においては、以上のような視点から、社会人として1年以上の職歴を有する人々を積極的に迎え入れ、研究活動をより活性化するため、社会人を対象とする特別選考制度を設けている。

選考は面接による口述試験をもとに学力、研究能力を総合的に判定して合格者を決定する。

以上の趣旨をふまえ、積極的に応募されることを期待している。

1. 募集専攻および募集人員

	修士課程	博士後期課程
専攻および 入学定員	機 械 工 学 専 攻 50名	機 械 工 学 専 攻 2名
	応 用 化 学 専 攻 30名	応 用 化 学 専 攻 3名
	電 気 電 子 工 学 専 攻 50名	電 気 電 子 工 学 専 攻 5名
	応 用 情 報 工 学 専 攻 50名	応 用 情 報 工 学 専 攻 4名
	シ ス テ ム 理 工 学 専 攻 75名	シ ス テ ム 理 工 学 専 攻 4名
	生 命 機 能 学 専 攻 40名	生 命 機 能 学 専 攻 4名

※上記は他の選抜方式を含めた理工学研究科全体の募集人員である。社会人特別入試による募集人員は各課程・専攻とも若干名である。

2. 入学試験日程

出願資格審査が必要な場合があるので、「3. 出願資格」「4. 出願資格審査」を事前に確認すること。

	第1回	第2回
課程	修士課程・博士後期課程	
出願期間	2025年5月26日(月)～6月4日(水)	2026年1月7日(水)～1月20日(火)
試験日	口述試験 2025年7月6日(日) (修士) 9:30～ (博士) 修士課程終了後	口述試験 2026年2月18日(水) (修士) 9:30～ (博士) 修士課程終了後
合格発表	2025年7月15日(火) 10:00 TAO (WEB 出願システム) にて発表	2026年2月25日(水) 10:00 TAO (WEB 出願システム) にて発表
入学金・春学期分学費等 納入および入学手続期間	2025年11月25日(火) ～12月8日(月)	2026年2月25日(水) ～3月4日(水)

- (注) 1. 出願にあたって事前に指導希望教員の許可を得る必要がある。5. 出願の流れを確認のこと。
2. 試験は口述試験である。口述試験は日本語で行う。
3. システム理工学専攻創生科学系の口述試験では、現在の研究、または、進学後に予定している研究を面接官に伝えるために、プレゼンテーション・ツールを使用してもよい。
4. 応用化学専攻の博士後期課程の口述試験では、現在までの研究、または、進学後に予定している研究を面接官に伝えるために、プレゼンテーション・ツールを使用すること。

3. 出願資格

修士課程

出願時に1年以上の職務歴を有し、以下の①～③のいずれかに該当する者

- ①大学を卒業した者
- ②文部科学大臣の指定した者
- ③本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者

博士後期課程

出願時に1年以上の職務歴を有し、以下の①～⑤のいずれかに該当する者

- ①2026年3月末までに修士課程修了見込みの者

- ②修士の学位を有する者
 ③外国における大学院において、修士に相当する学位を得た者
 ④大学を卒業し、または外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
 ⑤本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者
 (注) ④により出願しようとする者は、出願期間前に小金井事務部大学院課へ問い合わせ、受験資格を確認すること。
 (042-387-6014)

4. 出願資格審査

入学資格審査(出願資格の修士課程の3、博士後期課程の5)により受験しようとする者は、出願前に以下の書類を提出期日に提出し資格の認定を受ける必要がある。この資格で受験を考えている者は、希望する研究指導教員の承諾を得たうえで、事前に小金井事務部大学院課(042-387-6014)へ問い合わせ、提出書類を入手すること。

■提出書類

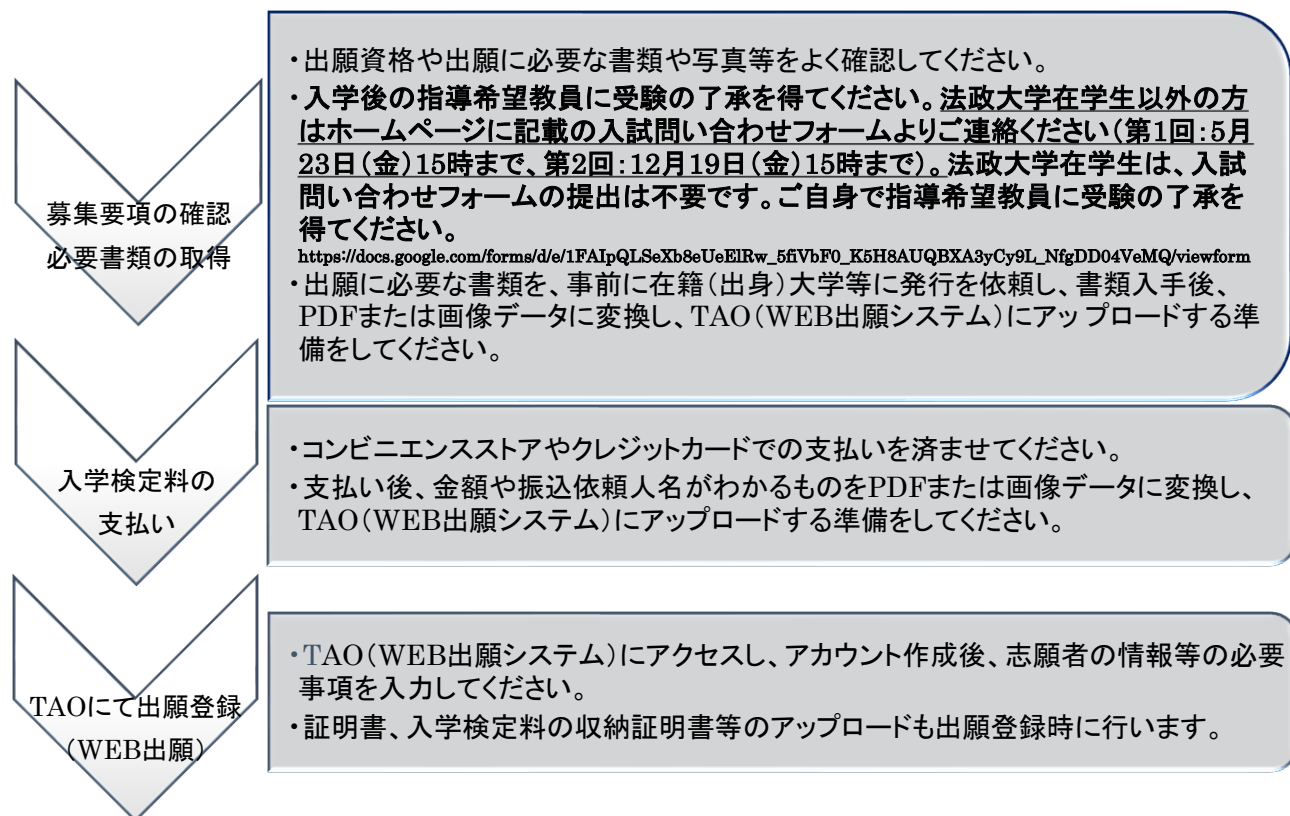
- ①出願資格認定審査調書(本学大学院指定用紙)
- ②学術活動・実務経験報告書(本学大学院指定用紙)
- ③研究業績(本学大学院指定用紙)〈博士後期課程のみ〉(論文等の抜刷(各1部)添付のこと)
- ④成績証明書および卒業証明書
- ⑤返信用封筒(定形封筒、宛名明記、110円切手貼付)

- 提出期日 第1回 2025年5月7日(水)～5月12日(月)
 第2回 2025年11月25日(火)～11月28日(金)

- 提出方法 封筒の表に「出願資格認定書類在中」と朱書きし、提出書類を下記住所へ「簡易書留」で郵送すること(締切日必着)。
 〒184-8584 東京都小金井市梶野町3-7-2 法政大学小金井事務部大学院課

- 審査結果の通知 第1回 2025年5月21日(水) 発送予定
 第2回 2025年12月17日(水) 発送予定

5. 出願の流れ



6. 提出書類（TAO にアップロードする資料）

提出物	修士課程 志願者	博士後期課程 志願者
①収納証明書（入学検定料） ＊コンビニエンスストアでの支払い 「入学検定料・選考料取扱明細書」をデータにしてください。 ＊クレジットカードでの支払い 「収納証明書」をデータにしてください。	必須	必須
②履歴書（様式2）	必須	必須
③最終学歴の成績証明書および卒業/修了（見込）証明書 ＊「成績・卒業証明書」（修士課程志願者）、「成績・修了（見込）証明書」（博士後期課程志願者）1通でも可 ＊法政大学在学学生および卒業生は、「成績・卒業/修了（見込）証明書」1通を提出すること ＊すでに大学（大学院）を卒業（修了）している方は、卒業（修了）までの成績が記載されている証明書を提出すること。修士課程在学中の方は、修士1年次の成績が記載されたものを提出すること。厳封不要。 ＊コピー不可	必須	必須
④推薦書（様式3） ＊所属している機関などの長によるもの、出身大学での指導教員によるもの、自己推薦によるもの、のいずれか1通	必須	必須
⑤業績報告書（様式4） ＊大学卒業後（博士後期課程志願者は大学院修了後）に本人が行った業績または活動内容の概要を1,000字以内にまとめたもの	必須	必須
⑥研究計画書（様式5） ＊研究計画書の作成に当たっては、希望する指導教員と相談のうえ、希望する研究課題、研究計画の概要を1,000字以内にまとめたもの	必須	必須
⑦出願資格認定書の写し	出願資格審査により受験を許可された者のみ	
⑧住民票（市区役所・町村役場発行のもの）1通 ※「在留資格」と「在留期間」が記載され、個人番号（マイナンバー）が記載されていないものを提出。日本に住所登録がない場合（短期滞在ビザでの入国等）はパスポートの写し（写真および旅券番号がわかるページとビザのページ、ビザ免除国に該当する場合は出入国印が押印されているページ）を代わりに提出すること。	日本に居住する 外国籍者のみ	
⑨学士学位取得証明書（修士課程志願者） 修士学位取得（見込）証明書（博士後期課程志願者） ＊コピー不可	外国の大学卒業・外国の大学院 修了（見込）の方のみ	
⑩修士論文または研究論文（2,000字以内の要旨も添付すること）		必須

■指定様式については大学院ホームページより各自ダウンロードし、入力後、PDF に変換の上、TAO（WEB 出願システム）にアップロードしてください。

■提出書類は、入学後の指導希望教員に受験の了承を得てから提出すること。

■外国の大学を卒業・修了した方は、証明書について<情報科学研究科・理工学研究科 共通事項>のページを必ず読むこと。

■TAO（WEB 出願システム）にアップロードしていただいた書類は入学手続き時にご提出いただきますので、予めご承知おきください。出願時のデータと照合し、虚偽が発覚した場合は合格を取り消します。

■入学検定料 35,000円

■入学検定料の納入について

コンビニエンスストアまたはクレジットカードにより納入する。後ページの「コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの検定料払込方法」を参照のこと。

収納証明書を TAO（WEB 出願システム）にアップロードすること。

・第1回入試 入金期間：2025年5月26日（月）～6月4日（水）

※出願期間と同じ期間となります。

・第2回入試 入金期間：2026年1月7日（水）～1月20日（火）

※出願期間と同じ期間となります。

7. TAO (WEB 出願システム) の使用方法について

(1) 会員登録 (アカウントの取得) ・ログイン

以下の URL からアクセスの上、会員登録を済まし、アカウントを取得してください。

<https://admissions-office.net/ja/portal>

出願後に重要な連絡をお送りする可能性もあるため、日常的に使用しているメールアドレスを入力してください。同じメールアドレスを志願者情報の入力してください。

出願にあたっては、必ず「Japanese」を選択してください。必要な情報を入力した後、登録したメールアドレス宛に登録確認のメールが送信されます。そのメール文中にある「登録を完了する」を押してください。登録手続き完了後、ログインを行ってください。



(2) 出願する入試の選択

TAO のグローバルメニューの「募集検索」から「法政大学」・「理工学研究科」と入力し、募集ページを検索してください。

(3) 出願登録

TAO上で作成する内容は以下のとおりです。

※出願登録は、入学後の指導希望教員に事前に受験の了承を得てから行ってください。

- ①入学志願票・・・入力と写真のアップロード
- ②面接シート・・・入力と写真のアップロード

*出願前3か月以内に撮影したカラー写真（上半身・正面・無帽・無背景・枠なし）。

※入学後の研究テーマ（600字まで）、将来の希望（100字まで）の入力欄がありますので、予めお考えください。

- ③提出書類・・・提出書類のアップロード
- ④依頼書類「受験許可」

①～③の入力とアップロードが終了しましたら、このページから指導希望教員に「受験許可」の最終確認を依頼してください。画面右上の「依頼する」を押してください。

画面が遷移した後に、依頼先メールアドレスについて、プルダウンから指導希望教員の名前を選択し、右下に表示されている「依頼する」を押してください

指導希望教員が受験を許可しますと、登録のメールアドレスに、タイトルが「受験許可 提出のご連絡」というメールが届きます。メールが届きましたら、下記（４）の作業を必ず行ってください。

下記の（４）の作業を行わないと出願したことになりませんので、ご注意ください。

(4) オンライン出願の完了

出願一覧より、募集名を押し、画面遷移後、画面左下に表示される①「内容確認」を押し、②「はい、確認しました」にチェックを入れ、③「出願を完了する」を押してください。

最終的に③「出願を完了する」を押さないで出願は完了しませんので、押し忘れにご注意ください。

出願が完了しますと、登録のメールアドレスに、「出願完了のお知らせ」というメールが届きます。万が一、届かない場合は迷惑メールのフォルダをご確認いただき、届いていない場合は大学院課で確認いたしますので、ご連絡ください。

(5) 受験票の発行方法

①受験票は、下記の日時になりましたら、発行可能です。

第1回：2025年6月27日（金）午前10時より

第2回：2026年2月4日（水）午前10時より

②受験票が公開された後に、ご自身で受験票を印刷してください。

TA0 にログインしていただき、上部の「出願一覧」を押し、「完了済」を押すと、出願済みの募集内容が表示されます。



その後、出願した研究科の名称を押すと、下記の画面に進みます。

画面上部の「受験票表示」を押すと、受験票が表示されますので、A4 判に印刷し、試験当日ご持参ください（カラー印刷・白黒印刷どちらでも可です）。



(6) 合格発表および合格通知書の発行方法

①合格発表は、下記の日時になりましたら、確認可能です。

第1回：2025年7月15日（火）10：00～

第2回：2026年2月25日（水）10：00～

②合格発表以降、TA0 にログインしていただき、出願一覧のページから上部の「選考結果を確認する」を押し、ご確認ください。

The Admissions Office
Offering the choice of colleges from the world map

学校検索 募集検索 基本情報 **出願一覧** お気に入り メッセージ

出願完了 私立

※20 年度第1回 学研究科

受験票表示 **✓ 選考結果を確認する** 出願データ メッセージ

受験番号:

- ③合格された方は、以下の方法で、合格通知書を発行することができます。
 受験票表示の隣に、**合格通知書**が表示されますので、各自発行してください。

出願完了 私立

20 年度第1回 学研究科

合格通知書 受験票表示 ✓ 選考結果を確認する 出願データ メッセージ

受験番号:

※合格された方には、入学手続き等のご案内を別途お送りいたします。

8. 選考方法

- ①出願書類および面接による口述試験をもとに研究能力を総合的に判断して、合格者を決定する。
- ②口述試験には、提出された業績報告書、研究計画書、および修士論文（または研究論文）の内容、関連する専門科目および外国語を含む。
- ③必要な場合には、筆記による試験を実施することもあるが、この場合はあらかじめ本人に通知する。

9. 注意事項

- ・受理した出願書類、検定料は返還しない。
- ・受験者は試験開始 20 分前までに必ず試験場に入室すること。
- ・受験者が遅刻した場合、試験開始 30 分以後の入室は認めない。
- ・受験会場での携帯電話の使用は認めない。
- ・電話での合否問い合わせには応じない。
- ・心身に障がいがあり、受験上および修学上特別な配慮を必要とする場合には、出願期間 2 ヶ月前に小金井事務部大学院課まで問い合わせること。

10. 入学手続き

■合格者への入学手続き書類の案内時期

- 第 1 回合格者 — 2025 年 11 月中旬案内予定
 第 2 回合格者 — 2026 年 2 月 25 日（水）頃案内予定

*法政大学在学学生は法政 Gmail 宛てに、それ以外の方は TAO（WEB 出願システム）に入力されたメールアドレス宛てにご案内をお送りいたします。

■用意するもの

- ①入学時の納入金
- ②住民票 1 通
- ③写真 (3 ヶ月以内に撮影したもの・縦3cm×横3cm) 1 枚
- ④志願時に TAO (WEB 出願システム) にアップロードした証明書の原本
- ⑤卒業・修了証明書 (卒業見込・修了見込で受験した者のみ) 1 通
- ⑥成績証明書 (卒業見込・修了見込で受験した者のみ) 1 通
- ⑦学位証明書 (外国の大学を卒業・修了見込で受験した者のみ) 1 通

※⑤～⑦は4月のガイダンス時に提出すること。

11. 学費等

＜情報科学研究科・理工学研究科 共通事項＞のページを必ず読むこと。

12. 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患した場合

入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染の恐れがありますので、受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認めた場合は、この限りではありません。なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調管理については十分に注意してください。

法政大学大学院 コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの入学検定料支払方法

1 Webで事前申込み

本学HP
からも
アクセス
できます！



<https://e-shiharai.net/>



画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。

★Webから以下のように情報の入力が必要です。

1. トップページ —— お支払先（大学院）を選択してください。
2. 学 校 選 択 —— 「法政大学大学院」を選択してください。
3. 学校案内・入学検定料 —— 注意事項等を確認のうえ、個人情報の取扱いについて同意してください。
4. カテゴリ選択 —— 第1～第4選択を選び、「次へ」をクリック。
5. 基本情報入力 —— 出願者の基本情報を入力してください。支払先を選択し、「次へ」をクリック。クレジットカードを選択した場合は、続けてカード番号等を入力してください。
6. お支払い内容確認 —— 全入力内容が表示されますので、よろしければ「申込みを確定する」をクリック。
7. 確 定 —— 「確定」画面に通知された【番号】と【お支払期間】を確認し、選択したコンビニでお支払いください。クレジットカードを選択した場合は、申込確定と同時に支払いも完了です。

※カード決済完了後の確定・取扱いはできません。申込みを確定する前に、内容をよくご確認ください。
※番号取得後にアクセスが完了した場合はその番号では支払いができません。もう一度入力して、新たな番号を取得して支払ってください。支払い期間内に代金を支払わなかった入の情報は、自動的にキャンセルされます。

※確定画面に表示される番号をメモしてください。➡

2 お支払い

オンライン決済

VISA Mastercard JCB

※お支払いされるカードの名義人は、
出願生本人でなくても構いません。
但し、「基本情報入力」画面では、
必ず出願生本人の情報を入力してく
ださい。

Web申込みの際に、
支払方法で
「クレジットカード」を選択

カード情報を入力

全入力内容が表示されますので、
正しければ「確定」を押す

お支払い完了です。
下記の手順に従って、
「収納証明書」を印刷してください。

ネット受付店頭支払い



【払込票番号（13ケタ）】

●レジにて
「インターネット支払い」と
店員に伝え、印刷した【払込票】
を渡すか、【払込票番号】を
伝えてお支払いください。

マルチコピー機は使用しません

お支払い後、必ず「入学検定料・
選考料取扱明細書」（チケット）
を受け取ってください。

●入学検定料はATMでは振り込みできません。必ずレジでお支払いください。
●店頭で本機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。

LAWSON

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】



各種サービスメニュー

各種代金・インターネット受付
(隣のボタン)

各種代金お支払い

マルチペイメントサービス

【お客様番号】【確認番号】
を入力

店頭端末より出力される「申込券」（領付票）を持って、30分以内にレジでお支払いください。

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

FamilyMart

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

マルチコピー機へ

代金支払い

番号入力画面に進む

【お客様番号】【確認番号】
を入力

3 出 願

オンライン決済の場合

支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、
受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力して
「収納証明書」を表示。画像ファイルを出願システムからアップロード
してください。

入学検定料・選考料 取扱明細書

画像ファイルを出願システムからアップロードしてください。

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

ネット受付店頭支払いの場合

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分の写真を
撮影し、画像ファイルを出願システムからアップロードしてください。

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

入学検定料・選考料 取扱明細書

事務手数料

検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。 ※事務手数料は変更になる場合があります。

- 出願期間を入手要項等でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末の操作は23:30までです。クレジットカードの場合、Webサイトでの申込みと同時に支払いが完了します。23:00までにお手続きしてください。
- 「検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトをご確認ください。

- 一度お支払いされた検定料は返金できません。
- 「申込内容照会」から収納証明書が印刷できるのは、クレジットカードでお支払いされた場合に限ります。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。
- 取扱いコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。

<情報科学研究科・理工学研究科 共通事項> **全員必ず読むこと**

1. 各種証明書の提出について

■特に指定がない場合は、証明書はいずれも原本を提出してください。コピーの提出は不可です。

再発行が不可能な証明書等の原本については、出願前に大学院課の窓口で確認を受けるか、証明書のコピーとそのコピーが正しいことの公証書を提出することで、原本に代えます。

■原本の返却が必要な場合は、再発行が不可能なものに限り、返却（返送）が可能です。

- ・どの証明書を返送希望か記載したメモ
 - ・返送先住所および氏名を明記した返送用封筒（郵送料分の切手を貼ったもの）
- これらをご用意いただき、入学手続き書類提出時に同封してください。

■証明書の「厳封」は不要です。あらかじめ開封し証明書の内容をよく確認のうえ、提出してください。

■証明書の氏名が現在と異なる場合は、氏名変更を証明するもの（戸籍抄本等）1通を提出してください。

■中国の大学・大学院を卒業・修了した場合

- ・成績証明書・学位取得証明書は、以下のとおり、中国高等教育学生信息网（CHSI）が発行するものを提出してください。
- ・大学発行の証明書やその翻訳は出願書類として認められません。
- ・卒業・修了見込みの方は下記「外国（中国を除く）の大学・大学院を卒業・修了した場合（見込みを含む）」に従ってください。

（1）成績証明書

中国高等教育学生信息网（CHSI）が発行する英文の「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」のPDFデータをTAO（WEB出願システム）でアップロードし、出願締切日までに電子認証報告メールがCHSIから直接、法政大学（hge@hosei.ac.jp）に送信されるように申請してください。

（2）学位取得証明書

中国高等教育学生信息网（CHSI）が発行する英文の「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」のPDFデータをTAO（WEB出願システム）でアップロードし、出願締切日までに電子認証報告メールがCHSIから直接、法政大学（hge@hosei.ac.jp）に送信されるように申請してください。

※申請に関する詳細については、認証機関のウェブサイトで確認してください。

※申請から発行まで時間がかかります。各認証機関の発行の遅れによって提出が間に合わない場合でも受験ができなくなる可能性がありますので、余裕をもって早めに手続きしてください。

※志願者本人が受信した電子認証報告メールの転送では認められません。必ず、認証機関から法政大学へメールが直送されるように手配してください。

■外国（中国を除く）の大学・大学院を卒業・修了した場合（見込みを含む）

成績証明書、学位取得証明書などは、英語または日本語のものを提出してください。

提出が困難な場合は大使館等の公的な機関で、自分で用意した英訳または日本語訳の証明書の翻訳が正しい（内容が一致している）ことの公証書を発行してもらい、証明書原本と翻訳文と公証書を合わせて提出してください。

※証明書が日本語または英語で書かれている場合

証明書が原本であることをよく確認し、そのまま提出してください。

※証明書が日本語または英語ではない場合

証明書原本（日本語、英語以外）1通 + 翻訳（日本語もしくは英語のものを自分で用意）1通 + 大使館・公証処（日本の公証役場は不可）での公証 を全て揃えて提出してください。

■編入学・転籍・転部・学士入学をしている場合は、前籍の証明書も必要となります。

編入学等をする前に在籍していた学校（前籍）の種別や卒業の有無により提出物が異なります。

なお、転籍・転部している場合は転籍・転部前の学部学科の「成績証明書（1通）」を提出してください。

前籍の種別	卒業／修了	卒業証明書	成績証明書	学位取得証明書
大 学	している	1通提出 (日本の学校に限る)	1通提出	1通提出 (外国の学校に限る)
大学院	している	1通提出	1通提出	1通提出 (外国の学校に限る)
大学／大学院	していない (退学など)	—	1通提出	—
短期大学／専門学校	卒業の有無にかかわらず	—	1通提出	—

■修士課程・研修生志願者で、複数の大学あるいは複数の学部（専攻）を卒業している場合（見込みを含む）

卒業したすべての大学・学部（専攻）を出願書類の学歴欄に入力し、それぞれの「成績証明書」「卒業（見込）証明書（日本の大学卒業・卒業見込の場合のみ）」「修士学位取得（見込）証明書（外国の大学卒業・卒業見込の場合のみ）」を提出してください。ダブルディグリープログラムにより学位を取得した方（見込みを含む）もこれに該当します。

■修士課程・研修生志願者で、既に他大学院を修了している場合（見込みを含む）

卒業学部の証明書だけでなく、修了大学院の「成績証明書」「修了（見込）証明書」「修士学位取得（見込）証明書（外国の大学院修了の場合のみ）」も提出してください。また、修了した大学院が複数ある場合には、そのすべてについて出願書類の学歴欄に入力し、証明書を提出してください。

■博士後期課程志願者で、複数の大学院を修了している場合（見込みを含む）

修了したすべての大学院を出願書類の学歴欄に入力し、それぞれの「成績証明書」「修了（見込）証明書」「修士学位取得（見込）証明書（外国の大学院修了の場合のみ）」を提出してください。ダブルディグリープログラムにより学位を取得した方（見込みを含む）もこれに該当します。

■博士後期課程志願者で、法政大学の学部卒業だが修士課程は他大学院を修了している場合（見込みを含む）

修士課程（他大学院）の証明書だけでなく、法政大学の学部「卒業（見込）証明書」も提出してください。これにより、法政大学の出身者（自校）であることが証明されます。

■よくある質問について

Q. 日本の公証役場で公証をしてもらいました。この公証書は出願書類として使用できますか。

A. 日本の公証役場での公証（公証書）は、翻訳の内容を証明するものではないため使用できません。

Q. 証明書の翻訳を、翻訳会社や日本語学校に依頼しました。出願書類として使用できますか。

A. それだけでは使用できません。さらに大使館や公証処等の公的な機関での公証の提出が必要です。

Q. 学位取得（見込）証明書には「課程の種類」や「学位の種類（〇〇学学位、など）」の記載が必要ですか。

A. 課程の種類（学士／修士／博士／専門職、など）は記載が必要ですが、学位の種類（〇〇学学位、など）の記載は任意です。

2. 安全保障輸出管理

法政大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「法政大学安全保障輸出管理規程」を定め、外国人留学生の受け入れに際し、厳格な審査を実施しています。

規程事項に該当する場合は、希望する教育が受けられないケースや研究ができないケースがありますので、注意してください。

3. 学費

学費は次頁の一覧のとおりです。

春学期（4月末）・秋学期（9月末）の2回に分けて納入することになります。ただし、1年次（初年度）の春学期分は、入学手続き時に納入することになります。1年次（初年度）の秋学期以降は、口座振替（引き落とし）になります。

		修士課程	博士後期課程
入学金	自校	—	—
	他校	200,000	200,000
授業料（年額）		770,000	600,000
教育充実費（年額）		100,000	100,000
実験実習費（年額）	生命機能学専攻植物医科学領域以外	100,000	100,000
	生命機能学専攻植物医科学領域のみ	160,000	160,000

		修士課程	博士後期課程
入学手続時の 納入金	自校	生命機能学専攻植物医科学領域以外 485,000	生命機能学専攻植物医科学領域以外 400,000
		生命機能学専攻植物医科学領域のみ 515,000	生命機能学専攻植物医科学領域のみ 430,000
	他校	生命機能学専攻植物医科学領域以外 685,000	生命機能学専攻植物医科学領域以外 600,000
		生命機能学専攻植物医科学領域のみ 715,000	生命機能学専攻植物医科学領域のみ 630,000

注（１）自校とは、大学の学部卒業生または大学院修了者を指し、他校とはその他の者を指す。

（２）教育充実費及び実験実習費は２年次以降も必要。

（３）一旦納入した入学金はいかなる理由があっても返還しない。

（４）上記金額は 2026 年度予定額であり、変更となる可能性もある。

4. 入学手続後の学費等の返還について

入学手続を完了した後（入学時納入金を全額納入した後）に、やむを得ない理由により入学辞退を希望し、2026 年 3 月 31 日（火）までに本大学院が定める手続きにより入学辞退の届け出をした者には、入学金を除く授業料その他の納入金を返還します。詳細は、合格者に送付される「入学手続書類」を参照してください。

5. 在学年限

■修士課程

修士課程の標準修業年限は 2 年であり、在学年限（通算 4 年）を超えて在学することはできません。

■博士後期課程

博士後期課程の標準修業年限は 3 年であり、在学年限（通算 6 年）を超えて在学することはできません。

ただし、優れた業績を上げた者で修士課程に 2 年以上在学した者については 1 年以上で足りるものとします。

6. 学位の授与とその種類

研究科	専攻	修士課程 学位	博士後期課程 学位
情報科学研究科	情報科学専攻	修士（理学）	博士（理学）
理工学研究科	機械工学専攻	修士（工学）	博士（工学）
理工学研究科	応用化学専攻	修士（理工学）	博士（理工学）
理工学研究科	電気電子工学専攻	修士（工学）	博士（工学）
理工学研究科	応用情報工学専攻	修士（工学）	博士（工学）
理工学研究科	システム理工学専攻	修士（工学）・修士（学術）	博士（工学）
理工学研究科	生命機能学専攻	修士（生命科学）	博士（生命科学）

7. 奨学金について (2025 年度参考)

(1) 日本学生支援機構大学院奨学金

毎年その年度の枠内で選考の上、採用しています。

貸与月額 第一種(無利子) 修士課程 50,000 円・88,000 円の中から選択
博士後期課程 80,000 円・122,000 円の中から選択

上記無利子の奨学金の他に有利子の奨学金もあります。

(2) 日本学生支援機構第一種奨学金業績優秀者返還免除

(3) 法政大学 100 周年記念大学院修士課程奨学金

全研究科で 144 名程度予定。

(4) 理工系学部教育振興基金・成績優秀者表彰

理工系研究科各専攻 1 名、給付額は 50,000 円。

※その他の奨学金は大学院HPを参照してください。

8. 大学院特別学生について

本大学院には、以下の通り学位の取得を目的としない特別学生の制度があります。

(1) 研究員

現役の研究者もしくは、それに準ずる者で、大学・研究所その他の機関から特定の主題による研修を委託された者

(2) 研究生

修士の学位を有し、本大学院専任教員の研究指導を受けることを目的とする者

(3) 委託研修生

公共団体、またはその他の機関より本大学院に特定の授業科目について修学を委託された者

(4) 科目等履修生

大学院の入学資格を有し、本大学院授業科目を履修し単位修得を目的とする者

(5) 研修生

大学院の入学資格を有し、特定の主題をもって本大学院専任教員の研究指導を受けることを目的とする者。修士課程第2回一般入試志願者で、不合格の場合に研修生入試への出願を希望する者は、TAO (WEB 出願システム) の入試志願票の所定欄に併願についての選択をすること。

※上記特別学生制度については、小金井事務部大学院課に問い合わせてください。

※但し、情報科学研究科では(5)研修生は受け入れていません。

9. その他

(1) 入試情報、授業科目、シラバス、担当教員の専門領域等については大学HPを参照のこと。

入試情報 <https://www.hosei.ac.jp/gs/jukensei/>

シラバス <https://syllabus.hosei.ac.jp/web/show.php>

学術研究データベース <https://kenkyu-web.hosei.ac.jp/hosei/>

(2) 修士課程一般入試の過去問題の照会先は以下の通り。

法政大学在学者 Box

上記以外の者 法政大学小金井事務部大学院課 hge@hosei.ac.jp

※詳細は大学院HP (<https://www.hosei.ac.jp/gs/jukensei/applicationguidelines/>) に掲載されている過去問の入手方法を参照してください。

10. 問い合わせ先

法政大学大学院 情報科学研究科・理工学研究科

事務局 法政大学小金井事務部大学院課

〒184-8584 東京都小金井市梶野町 3-7-2

TEL 042-387-6014 MAIL hge@hosei.ac.jp